

よくあるご質問に対し、お答えいたします。

予測される質問	対応
開講期間について教えてください。	平成30年(2018)9月中旬～翌年の平成31年(2019)3月まで約6か月です。講義と演習は、週5日(月曜日から金曜日)の開講です。実習期間は1月中旬～2月中旬に行う予定です。
仕事を続けながら研修をうけることはできますか？	開講期間を通じて原則として国民の祝日及び土日を除く毎日講義を予定しています。月曜日から金曜日まで毎日行う集中講義です。その間勤務は困難であると思います。
入学するにあたって、年齢制限はありますか？	出願資格要件を満たしていれば、年齢制限はありません。
研修はどこでするのですか？	新潟県看護研修センターで行います。実習は、県内や県外の病院、近隣の病院で行う予定です。
授業時間は何時から何時までですか？	授業は90分授業で、9:00～18:00です。1限から5限までですが、必ず5限までであるとは限りません。
自家用車で通学できますか？	駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
授業の内容を教えてください。	日本看護協会のhpの認定看護師に掲載していますので、ご参照ください。
現在勤務していないため推薦状が提出できません。どうしたらよいですか？	推薦状を提出できない理由を紙面にしてご提出してください。推薦状がない場合でも入試は受けることができます。
パソコンがないのですが、願書の作成を手書きにしてもよいですか？	はい、大丈夫です。しかし、用紙の枠を変えたりしないでください。また、文章を枠内に収めるため、文字の大きさが小さすぎて読みにくならないよう注意してください。
入学までに、コンピュータの基本的技術はどの程度必要ですか？	レポート提出や事例発表の際、資料を作成します。基本的なコンピュータ操作やキーボード入力を習得されている必要があります。他には情報検索のためのインターネット、研修センターから各種連絡のための電子メールも使います。主に使用するソフトはワード、エクセル、パワーポイントです。
個人のパソコンは必要ですか？	臨地実習中も使用しますので、個人用のパソコンは必須となります。ウィルス対策も必要です。
実習はどこでするのですか？	緩和ケア病棟実習は、新潟県内と近隣の県(富山、長野、群馬、山形)の病院の緩和ケア病棟で行う予定です。訪問看護ステーション実習は、県内の事業所で行います。
受験するにあたり、どのようなことを勉強すればよろしいですか？	募集要項の出題範囲をご覧ください。試験では、特定領域において、より高度な学習の準備状態が整えられているかを判断いたします。
研修中にかかる費用はいくらですか？	入学金と授業料以外には、図書代や文献などのコピー代、実習に関わる交通費や宿泊代などは自己負担となります。
奨学金はありますか？	新潟県看護協会HP「情報公開、7. その他 奨学資金貸与規則」をご参考にしてください。入学後、申請手続きの後、審査となります。 日本看護協会の「認定看護師教育課程奨学金」をご案内いたします。 http://www.nurse.or.jp/nursing/education/scholarship/